



平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 自重堂

コード番号 3597 URL <http://www.iichodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 出原 正貴

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部本部長

(氏名) 谷口 郁志

TEL 0847-51-8111

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第3四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	12,885	12.0	1,837	106.0	2,327	232.1	1,240	265.7
23年6月期第3四半期	11,504	△2.3	891	△17.1	700	△58.2	339	△65.8

(注) 包括利益 24年6月期第3四半期 1,465百万円 (122.6%) 23年6月期第3四半期 658百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第3四半期	80.55	—
23年6月期第3四半期	21.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第3四半期	31,274	23,586	75.4
23年6月期	33,119	22,661	68.4

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 23,586百万円 23年6月期 22,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	35.00	35.00
24年6月期	—	0.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	6.5	2,300	35.2	2,000	36.9	1,000	17.8	64.91

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期3Q	17,653,506 株	23年6月期	17,653,506 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年6月期3Q	2,247,250 株	23年6月期	2,245,274 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期3Q	15,406,820 株	23年6月期3Q	16,082,045 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。
詳細は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災後の復興努力によるサプライチェーンの急速な復旧を受け、徐々に回復の兆しを見せつつあるものの、原発事故に伴う電力不足や、米国経済の停滞、欧州諸国の財政危機への不安などにより、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループにおいては、電力不足に伴う節電意識の高まりを受け、クールビズ関連商品を積極的に展開し、売上の拡大に努めました。また、企業広告として、基幹ブランドの「Jichodo」（ジチョウドウ）に代表取締役会長「出原群三」（いではらぐんぞう）を起用し、次世代戦略ブランド「Jawin」（ジャウイン）ではブランド広告に、カリスマ総合格闘家の「桜庭和志」（さくらばかずし）選手、キックボクサーの「HIROYA」（ヒロヤ）選手を起用いたしました。これらのメッセージデザインを中心に、働く人を応援する様々なコンテンツを創生し、WEBサイトをプラットフォームとし、TVCMをはじめ、新聞広告、雑誌広告、交通広告、店頭販促、WEBプロモーションなどクロスメディア展開により、大々的にキャンペーンを実施し、企業イメージの向上、ブランド認知度の向上による売上・市場シェアの拡大を図ってまいりました。

利益面においては、原油価格の高止まりに伴う原材料費の上昇や、生産国である中国や東南アジアでの人件費の上昇などによる製造コストの上昇を受け、生産工場の見直しや、更なる経費削減などコストダウンに努力するとともに、代理店・ユーザーの皆さまに販売価格の値上げをお願いし、利益率の改善を図りました。

生産面では、特にユニフォーム部門において、「揃わなければユニフォームではない」という基本にたちかえり、販売機会ロスを低減するため生産体制の見直しを進めて在庫の積み増しを行い、商品の備蓄力、供給力の強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は12,885百万円（前年同四半期比12.0%増）と販売価格の値上げ及び値上げ前の前倒し需要などにより大きく増加いたしました。利益面においては、売上の増加及び値上げによる利益率の改善により、営業利益は1,837百万円（前年同四半期比106.0%増）となりました。輸入取引に係る為替変動リスクをヘッジする目的で行っておりますクーポンスワップ取引に係る時価評価によるデリバティブ評価益701百万円を営業外収益に計上したことなどにより、経常利益は2,327百万円（前年同四半期比232.1%増）となりました。これにより、四半期純利益は1,240百万円（前年同四半期比265.7%増）となり、当第3四半期連結累計期間は増収増益となりました。

なお、当社グループは単一セグメントに該当するため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,845百万円減少し、31,274百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ489百万円減少し、20,738百万円となりました。これは主に、商品及び製品が4,651百万円増加したこと、現金及び預金が3,668百万円、受取手形及び売掛金が1,051百万円、有価証券が102百万円、原材料及び貯蔵品が229百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,355百万円減少し、10,535百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が116百万円、投資有価証券が1,183百万円減少したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,576百万円減少し、5,385百万円となりました。これは主に、未払法人税等が437百万円増加したこと、支払手形及び買掛金が2,921百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ193百万円減少し、2,301百万円となりました。これは主に、固定負債その他が252百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ924百万円増加し、23,586百万円となりました。これは主に、利益剰余金が701百万円、その他有価証券評価差額金が172百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年2月8日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で開示いたしました通期連結業績予想と比較して、売上高、営業利益については、ほぼ予定通りに推移しております。経常利益、当期純利益につきましては、第3四半期末においては、前回予想時の想定より為替が円安になり、営業外収益のデリバティブ評価益が701百万円となり想定を大きく上回ったことなどにより、すでに通期連結業績予想数値を上回っておりますが、第3四半期決算発表日現在の為替動向等から、期末時点においては、デリバティブ評価益は減少し、ほぼ想定どおりとなるものと思われまます。よって、経常利益、当期純利益についても、前回予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,613,229	3,944,717
受取手形及び売掛金	5,534,601	4,482,980
有価証券	143,762	40,857
商品及び製品	5,801,220	10,453,088
仕掛品	103,001	40,979
原材料及び貯蔵品	1,442,918	1,212,927
繰延税金資産	163,376	154,605
その他	455,930	429,838
貸倒引当金	△29,982	△21,243
流動資産合計	21,228,058	20,738,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,442,130	2,325,424
土地	3,886,297	3,886,297
その他（純額）	180,091	173,863
有形固定資産合計	6,508,519	6,385,584
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	4,568,026	3,384,810
繰延税金資産	221,872	131,809
その他	675,166	728,329
貸倒引当金	△120,580	△128,462
投資その他の資産合計	5,344,484	4,116,487
固定資産合計	11,891,244	10,535,250
資産合計	33,119,302	31,274,002

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,944,598	4,022,827
未払金	352,072	291,906
未払法人税等	264,993	702,778
返品調整引当金	64,471	58,027
賞与引当金	166,997	85,700
その他	168,718	224,345
流動負債合計	7,961,851	5,385,586
固定負債		
退職給付引当金	332,083	391,109
その他	2,163,372	1,910,462
固定負債合計	2,495,455	2,301,572
負債合計	10,457,307	7,687,158
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,982,499	2,982,499
資本剰余金	1,827,562	1,827,562
利益剰余金	19,636,130	20,337,798
自己株式	△1,899,917	△1,901,138
株主資本合計	22,546,275	23,246,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,215	292,079
繰延ヘッジ損益	△3,494	48,041
その他の包括利益累計額合計	115,720	340,120
純資産合計	22,661,995	23,586,843
負債純資産合計	33,119,302	31,274,002

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
売上高	11,504,628	12,885,976
売上原価	7,966,361	8,432,796
売上総利益	3,538,267	4,453,179
販売費及び一般管理費	2,646,393	2,615,619
営業利益	891,874	1,837,559
営業外収益		
受取利息及び配当金	66,089	49,108
受取賃貸料	69,004	50,759
業務受託料	26,379	40,502
デリバティブ評価益	—	701,972
その他	77,086	135,451
営業外収益合計	238,559	977,795
営業外費用		
賃貸収入原価	36,986	32,873
為替差損	277,570	309,955
デリバティブ評価損	107,097	—
有価証券売却損	—	123,832
その他	7,834	20,740
営業外費用合計	429,489	487,401
経常利益	700,944	2,327,952
特別利益		
固定資産売却益	5,664	—
特別利益合計	5,664	—
特別損失		
固定資産除売却損	—	695
投資有価証券評価損	120,136	95,937
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,210	—
その他	500	—
特別損失合計	132,847	96,633
税金等調整前四半期純利益	573,762	2,231,319
法人税、住民税及び事業税	161,247	984,824
法人税等調整額	73,217	5,538
法人税等合計	234,464	990,363
少数株主損益調整前四半期純利益	339,297	1,240,955
四半期純利益	339,297	1,240,955

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	339,297	1,240,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	259,622	172,863
繰延ヘッジ損益	59,284	51,536
その他の包括利益合計	318,907	224,400
四半期包括利益	658,204	1,465,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	658,204	1,465,356

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成22年7月1日至平成23年3月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成23年7月1日至平成24年3月31日）

当社グループは、衣料品製造販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。